



## タック-70 XP

タック-70 XPはトリアリルシアヌレート(TAC)の70%調剤であり、とても微粒子なシリカをキャリアとした粉末状製品です。

TACは特にパーオキサイド加硫において素晴らしい物性、特にとても低い圧縮永久ひずみが必要とされる時に共活性剤として推奨されます。

約27℃というとても低い融点のため、純粋なTACは室温により個体／結晶体もしくは液状をしています。しかしながらケトリツの70%調剤品であればハンドリングが驚くほど改善されます。その上、分散性において液状の商品と比較して粉末状の調剤はとても良い結果を示します。

とても低い温度(10℃以下)では商品は結晶化する傾向があります。そして貯蔵の状態によっては(温度と時間)、TAC、特にタック-70 XPは凝集状態が変化する事があり、それが粉末の固化につながりますが、機械にかける事で簡単に自由流動性のある粉末に戻ります。ミキシングなどの加工工程においてとても低い融点に到達すると凝集はすぐに分解します。結果として分散の問題が起こるとは考えられておりませんし、固化が起こってしまうかもしれませんが、これは製品の品質に悪い影響を与えることはありません。

製品の形状を維持する為に、我々はタック-70 XPを室温10-20℃、よく換気された、日光を遮断された所で貯蔵する事を推奨します。パーオキサイドと共活性剤の添加量は100%活性成分をベースとして約2:1(パーオキサイド:タック-70 XP)を推奨します。

### 物理的特性

化学的特性	:	トリアリルシアヌレート(70%)とキャリア
外見	:	白色、粉末状、自由流動性
密度(20℃)	(g/cm <sup>3</sup> )	: 約 1.21 (計算上)
灰分	:	27.0 ± 2.5
貯蔵安定性	:	適切な貯蔵条件下で3年
梱包	:	10kg/カートン (PE内袋入り)